

6. 歴史・文化財について

(1) 伝統行事の継承に大切なこと【新規設問】

問28 お祭りなどの伝統行事を継承していくには何が大切なと思いますか。
(○は1つだけ)

○伝統行事を継承していくために大切なことは、「地域での住民の交流」が42.6%で最も多く、「郷土への愛着心の醸成」が21.0%、「地域行事の見直し」が15.0%と続いている。

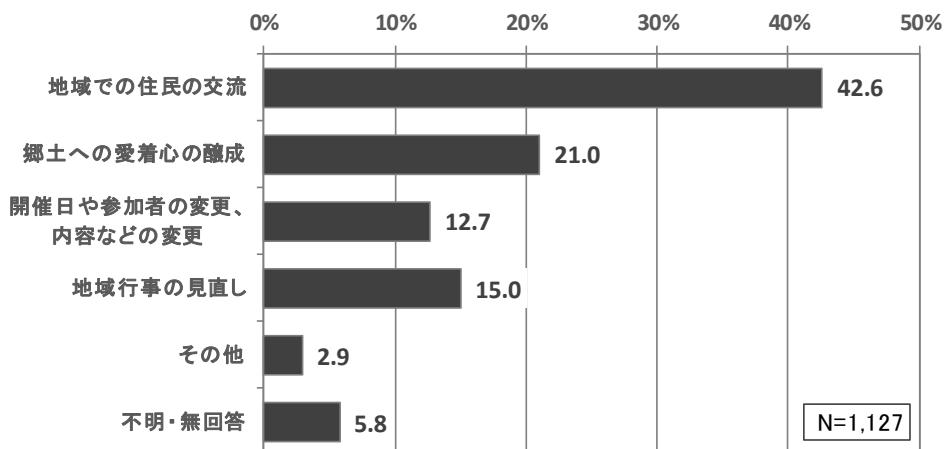


図 131 伝統行事の継承に大切なこと

○性別にみると、ともに「地域での住民の交流」が最も多く、その割合は男性（40.2%）より女性（44.9%）の方が4.7ポイント高くなっている。

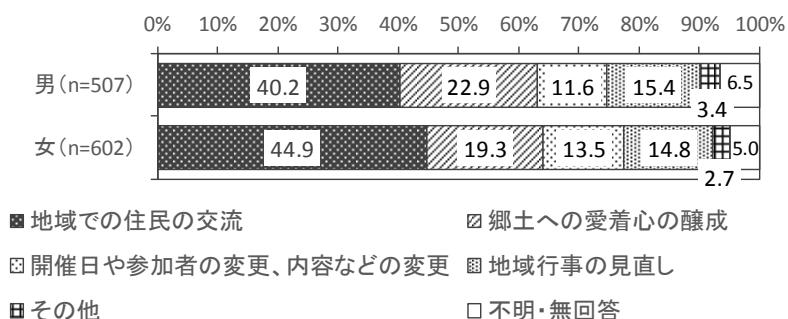


図 132 伝統行事の継承に大切なこと《性別》

○年代別にみると、すべての年代で「地域での住民の交流」が最も多くなっているが、20歳代以下ではその割合が30.4%と比較的低くなっている。

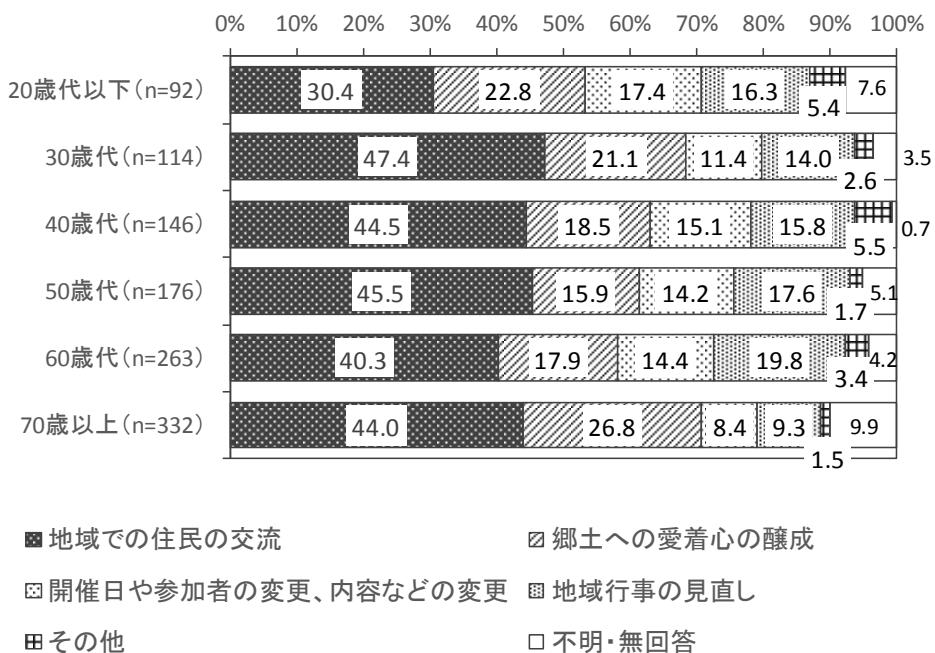


図 133 伝統行事の継承に大切なこと《年代別》

○居住地域別にみると、甲賀地域を除く地域で、「地域での住民の交流」が最も多くなっている。一方、甲賀地域では「郷土への愛着心の醸成」が29.1%で最も多くなっている。

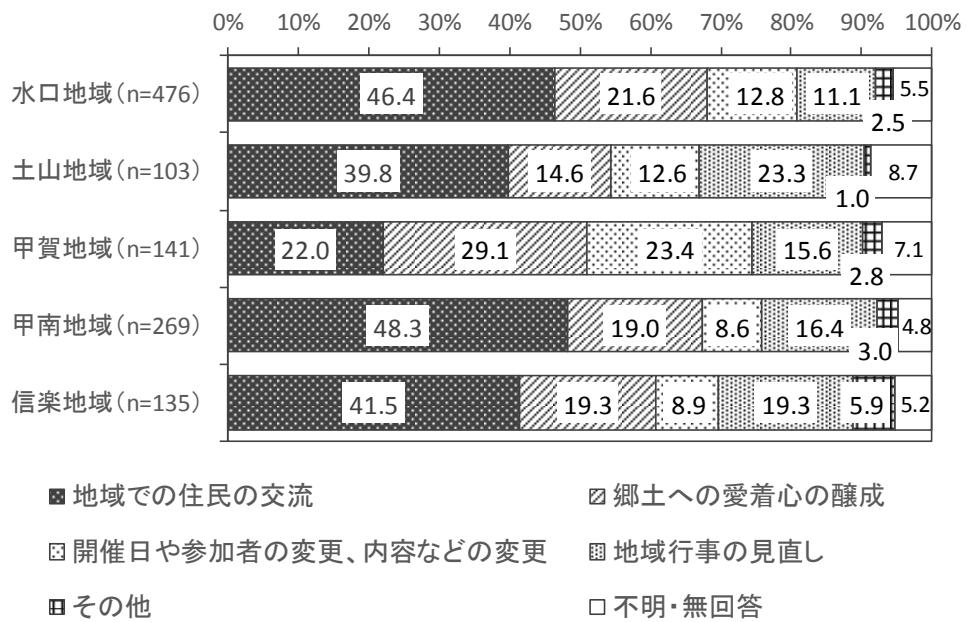


図 134 伝統行事の継承に大切なこと《居住地域別》

(2) 文化財の活用に必要なこと【新規設問】

問29 地域資源として文化財を活用するためにはどのようなことが必要ですか。
(○は1つだけ)

○地域資源として文化財を活用するために必要なことは、「文化財の保存（修理・管理）、整備」が42.8%で最も多く、「ボランティアガイドなど人材の育成」が20.2%、「保存活用を行う団体の組織化」が18.5%と続いている。

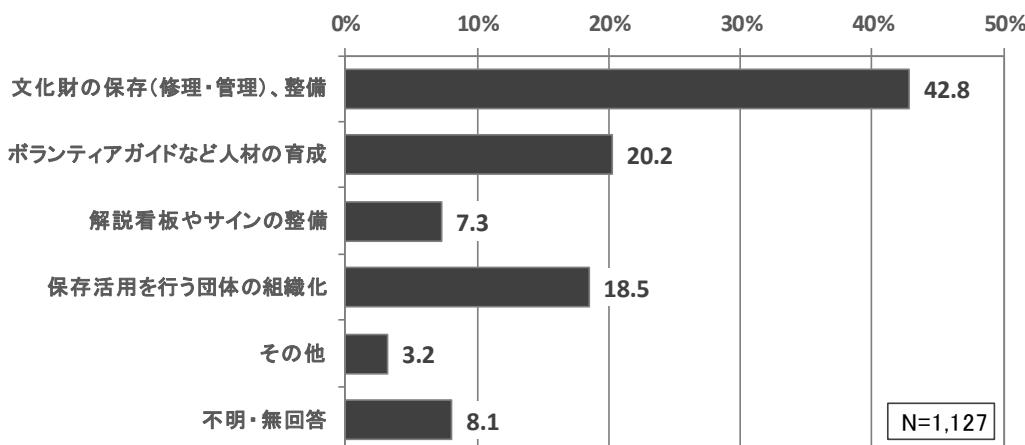


図 135 文化財の活用に必要なこと

○性別にみると、ともに「文化財の保存（修理・管理）、整備」が最も多く、性別に大きな差はみられない。

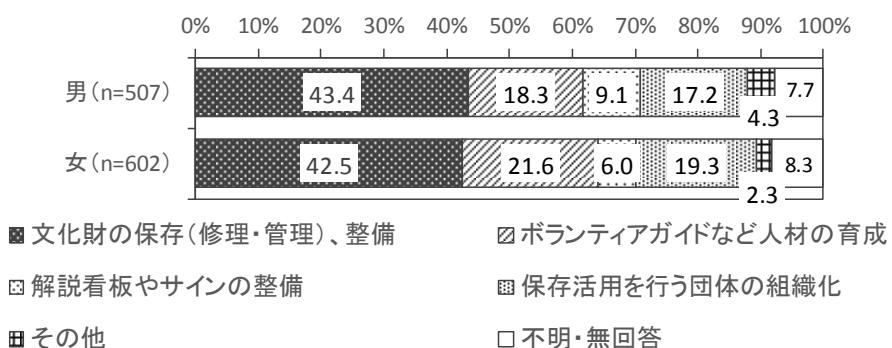


図 136 文化財の活用に必要なこと《性別》

○年代別にみると、60歳代以上で「保存活用を行う団体の組織化」が2割を超えて比較的高くなっているが、年代で大きな差はみられない。

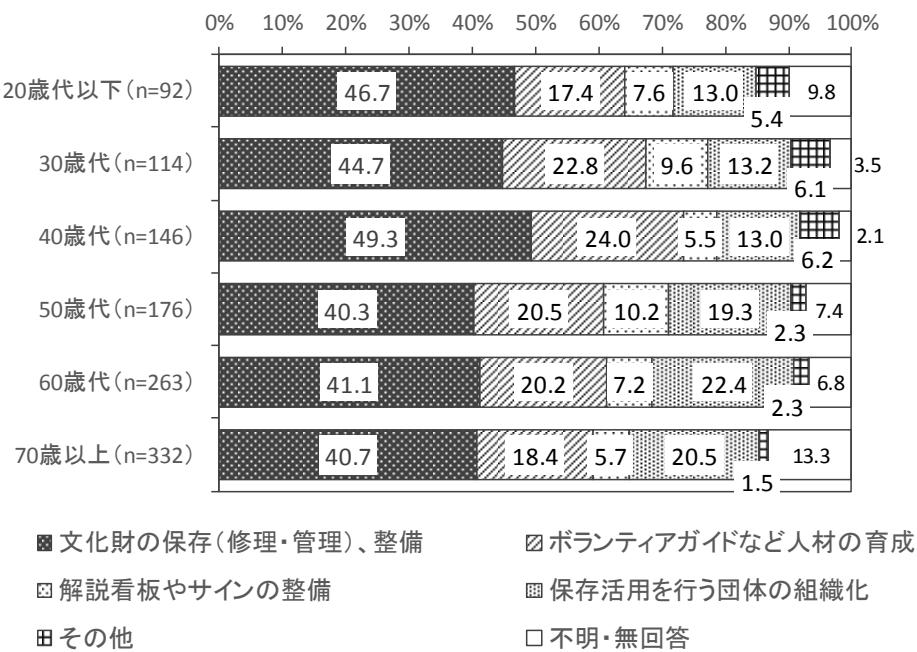


図 137 文化財の活用に必要なこと《年代別》

○居住地域別にみると、土山地域で「文化財の保存（修理・管理）、整備」が37.9%で比較的低く、「ボランティアガイドなど人材の育成」が27.2%で比較的高くなっているが、地域によって大きな差はみられない。

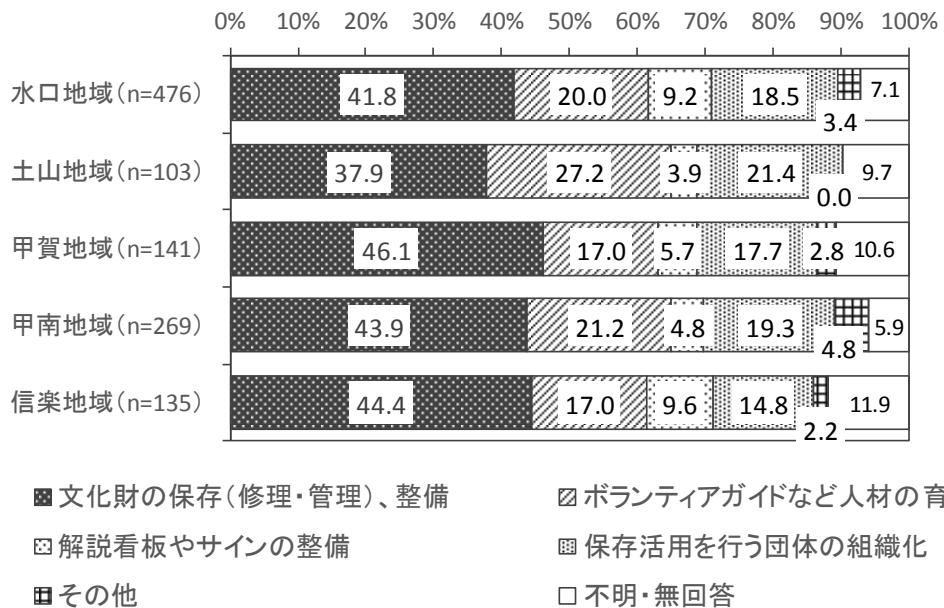


図 138 文化財の活用に必要なこと《居住地域別》

(3) 文化財に期待すること【新規設問】

問30 地域資源としての文化財に何を期待しますか。(○は1つだけ)

○地域資源として文化財に期待することは、「地域の誇りや象徴としての役割」が35.8%で最も多く、次いで「観光資源」が34.2%、「地域産業への波及」が16.9%となっている。

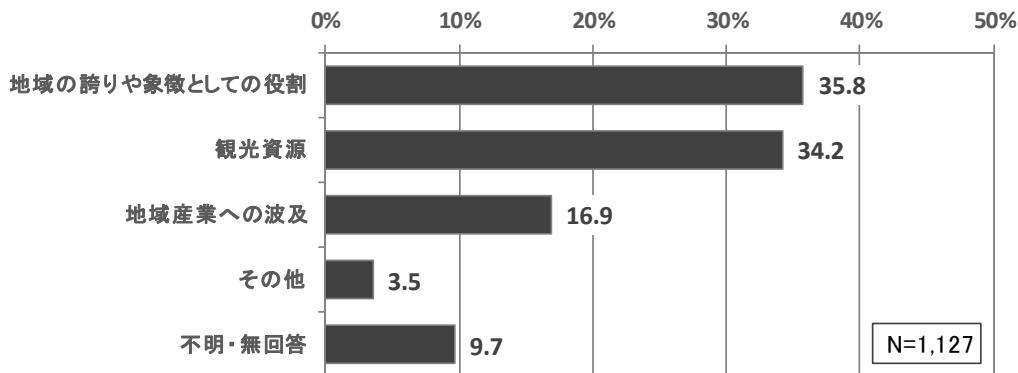


図 139 文化財に期待すること

○性別にみると、ともに「地域の誇りや象徴としての役割」が最も多く、性別で大きな差はみられない。

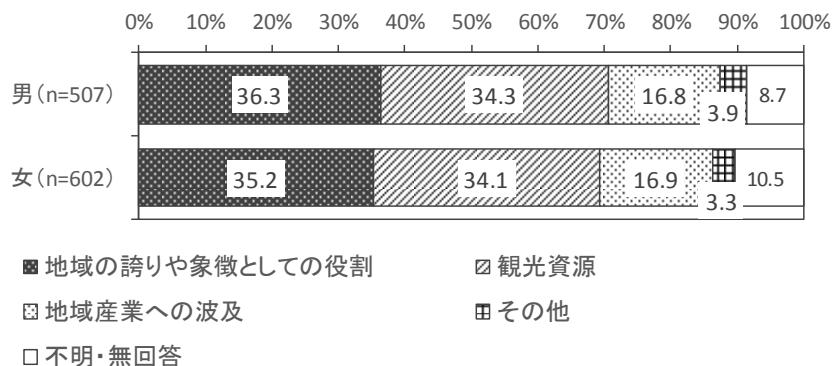


図 140 文化財に期待すること《性別》

○年代別にみると、概ね年代が上がるほど「地域の誇りや象徴としての役割」の割合が高くなり、年代が下がるほど「観光資源」の割合が高くなっている。

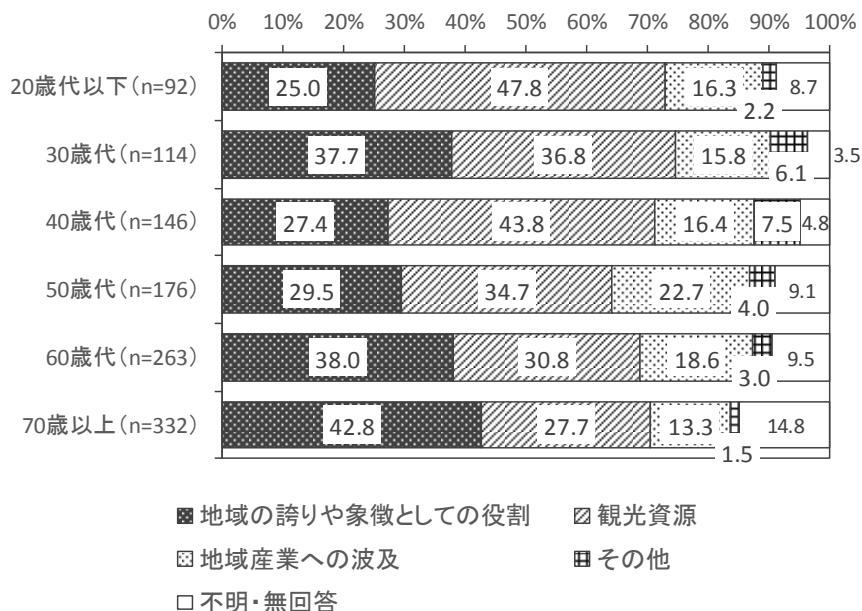


図 141 文化財に期待すること《年代別》

○居住地域別にみると、「地域の誇りや象徴としての役割」では甲賀地域（41.1%）で比較的高く、「観光資源」では甲南地域（37.2%）が比較的高くなっている。

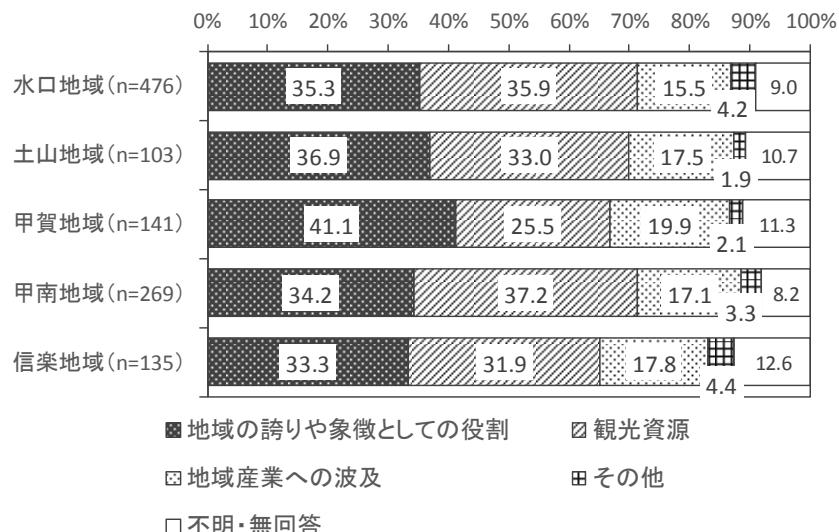


図 142 文化財に期待すること《居住地域別》